

メキシコ太陽光発電事業（コーポレート融資）



メキシコの再生可能エネルギーを推進

事業概要

本事業はメキシコにおいて、現地のエネルギー会社（Infraestructura Energética Nova, S.A.B.de C.V.）による太陽光発電事業（3件・合計276MW）に対する支援を通じ、同国の電力供給増加及び再生可能エネルギーの促進並びに電源多様化の推進を図り、もって気候変動の影響緩和に寄与するもの。

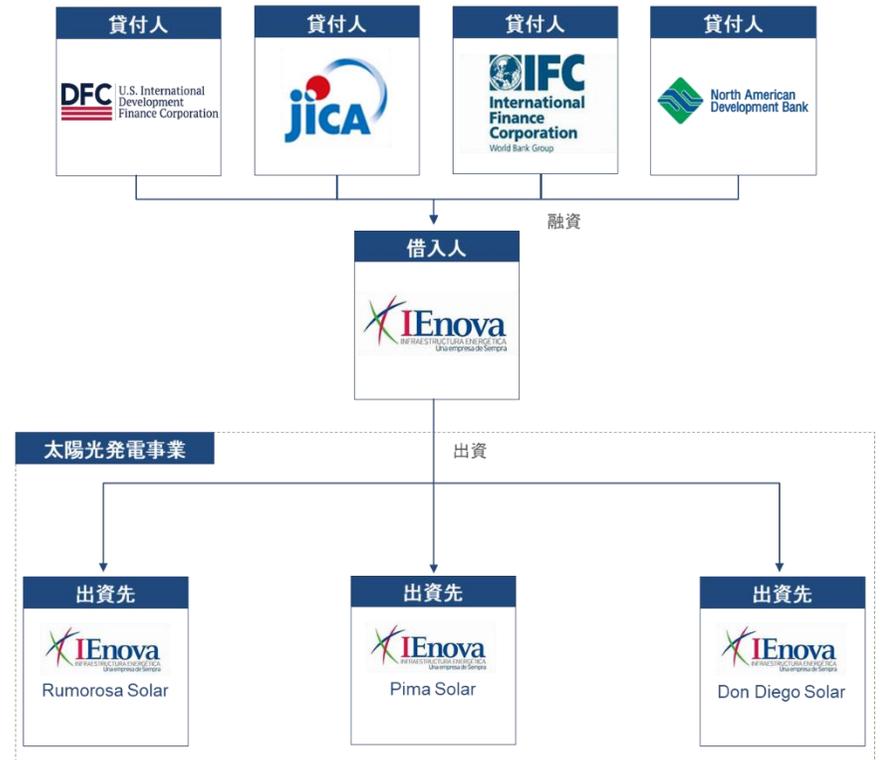
インパクト

1. メキシコの再生可能エネルギーを推進

本事業の融資対象3件の太陽光発電事業のうちの1件にて民間発電事業者としてメキシコ初のオフテイカーが民間企業となる売電契約を締結。本件は2012年の海外投融資本格再開以降初のメキシコでの海外投融資案件。

2. JICA初のグリーンローン案件

本事業はグリーンローン原則（ローンマーケット協会とアジア太平洋地域ローンマーケット協会がグリーンローン原則を共同策定した投資原則）の認証を受けたJICA初の海外投融資案件。



右図：本事業の融資対象3件のうちの1件であるRumorosa Solar（41MW。バハカリフォルニア州）の太陽光発電設備

